

山県市カーボン・マイナス・シティ推進 (家庭用・事業用) 補助金交付制度

☎市民環境課環境政策室 Tel.22-6828 📠40412(家庭用)、40482(事業用)

カーボン・マイナス・シティの実現に向けて、再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備の利用促進を図るため、太陽光発電設備などの設置や高効率機器(空調・給湯)の入れ替えに対して、予算の範囲内で補助金を交付します。詳しくは市HPを確認するか、市民環境課環境政策室に問い合わせてください。

▶受付開始日 5月1日(金)～

▶対象者 市内に住宅や事業所などを所有する人や事業者など

▶対象設備・補助金額

	補助対象設備	設備の要件	補助金額(千円未満切り捨て)	補助上限額
家庭向け補助金	①太陽光発電設備	FIT制度やFIP制度(電力を売ることなど)の認定を取得しないこと、発電した電力量の30%以上を申請した住宅の敷地内で自ら消費することなど	最大出力に1kW当たり70千円を乗じた額	5kW相当分 最大35万円
	②蓄電池※		蓄電池の価格(工事費込み・税抜き)の1/3	5kWh相当分 最大25万8千円
	③エネルギーマネジメントシステム※	※②と③は、①と同時に設置する場合にのみ補助対象	エネルギーマネジメントシステムの価格(工事費込み・税抜き)の2/3	10万円
	④高効率空調機器	従来の機器に対して30%以上CO2排出量の削減効果が得られる機器の購入であること	各機器の価格(工事費込み・税抜き)の1/2	10万円
	⑤高効率給湯機器			25万円

	補助対象設備	設備の要件	補助金額(千円未満切り捨て)	補助上限額
事業者向け補助金	①太陽光発電設備	FIT制度やFIP制度の認定を取得しないこと、発電した電力量の50%以上を、申請した事務所などの敷地内で自ら消費することなど	最大出力に1kW当たり50千円を乗じた額	100kW相当分 最大500万円
	②エネルギーマネジメントシステム※		エネルギーマネジメントシステムの価格(工事費込み・税抜き)の2/3	10万円
	③高効率空調機器	従来の機器に対して30%以上CO2排出量の削減効果が得られる機器の購入であること	空調機器の価格(工事費込み・税抜き)の1/2	150万円

もっと知りたい!

子ども・子育て支援金制度 Q&A

国民健康保険・後期高齢者医療保険に関すること ☎市民環境課 Tel.22-6827 📠9922
その他保険に関することは、各保険者に確認してください。

令和8年4月から始まる子ども・子育て支援金制度。3月号で制度について紹介していますが、今月も制度の疑問にお答えします。



Q. どうして「支援金制度」が必要なの？

近年、少子化・人口減少の進行が加速していることから、政府は令和5年12月にこども未来戦略「加速化プラン」を策定し、総額3.6兆円のこども・子育て支援の拡充を実施することを決めました。支援金制度はこれを支える財源の一部です。



Q. 支援金により負担が増えるの？

実質的な負担はありません。支援金の導入に当たっては、社会保険料の負担を軽減させるため、支援金による負担は相殺されます。



Q. 収入が少なくても、支払う必要があるの？

支援金は所得に応じて支払っていただきます。なお、医療保険料(税)と同様に、低所得者に対する保険料(税)軽減措置を設けています。



制度や事業の詳しい内容は右の二次元コードから確認してください。

こども家庭庁HP
「子ども・子育て支援金制度について」



こども家庭庁コールセンター Tel.0120-303-272

こころと身体、しっかり充電できていますか？

4月は進学や就職など生活が大きく変化することが多く、普段よりもストレスを感じる機会が増えます。そんな季節だからこそ、こころと身体をしっかり充電することが大切です。

疲労回復を支える3つの充電機能

1. 食事を楽しめること(食べる)
2. 良質な睡眠が取れること(寝る)
3. 興味・関心のあることを楽しめること(遊ぶ)

本来ならば、「食べる・寝る・遊ぶ」は、他人から言われなくても自分がしたくなることのはずです。しかし、こころと身体の調子が悪くなってくると、「食べる・寝る・遊ぶ」がやらなければならない義務のように感じられてきてしまいます。

「食べる・寝る・遊ぶ」について、自分がしたいと思っていてできているかを定期的に確認することで、自分の状態の変化に気づきやすくなります。



右の二次元コードを読み取ると、厚生労働省の働く人向けのメンタルヘルス・ポータルサイトや相談窓口につながるよ。気軽に利用してね。

こころと身体を充電させるコツ

- ①食事を楽しめること(食べる)
 - ・食事をバランス良く楽しんで食べる
 - ・朝食を毎日食べる
- ②良質な睡眠が取れること(寝る)
 - ・6時間以上を目安に睡眠時間を確保する
 - ・静かで明るすぎない部屋で寝る
 - ・カフェイン、たばこ、お酒は控えめにする
- ③興味・関心のあることを楽しめること(遊ぶ)
 - ・毎日の生活の中で、無理なく続けられる運動習慣を身につける
 - ・自分の好きなこと(趣味)を見つける



▲働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト



▲相談窓口

閩企画財政課 TEL 22-6825
4416

- 認定事業所**
- さくらステップ3
- ・株式会社 秀信
 - ・株式会社 木村製作所
- さくらステップ2
- ・有限会社 本荘塗装
- さくらステップ1
- ・株式会社 リタテクノ

今回は新たに、次の4社を認定しました。

認定した事業者は、市内に本社が事業所があり、年次有給休暇を半日単位や時間単位で取得できることや、こどもの発熱などの突発事態でも円滑に業務を進められる管理体制があるなど、市の認定指標をもとに審査しています。

3月11日、公室で、山県市さくらカンパニー認定式を行いました。市では、仕事と生活の両立や男女がともに働きやすい職場づくりに力を入れている事業者を「山県市さくらカンパニー」に認定しています。



山県市さくらカンパニー 認定事業所決定



さくらカンパニーコラム

「キラッと輝く！さくらカンパニー」広報紙では、さくらカンパニーに認定された企業・事業所をコラムで紹介しています。

誰もが輝ける山県市を目指して、活動の輪を広げていきましょう。



認定制度



認定事業所